



# 御田小 研究だより

平成28年 2月 9日  
港区立御田小学校  
校長 三浦 和志

## 第6回研究授業報告

1月27日(水) 5校時 2年2組  
(授業者 藤田 康弘)

<体育科> 単元名 表現リズム遊び「み田ゆう園地に いこう！」

### <単元でねらっていること>

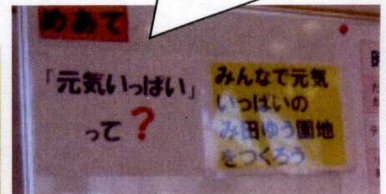
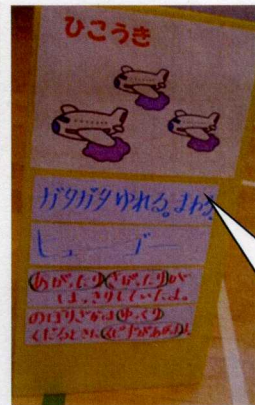
- 軽快なリズムに乗って踊ったり、いろいろな遊園地の乗り物などの特徴をとらえて全身で踊ったりすることができる。
- 表現リズム遊びにすすんで取り組み、誰とでも仲良く踊ったり、場の安全に気を付けたりすることができる。
- 表現リズム遊びの行い方を知り、楽しく踊るための動きを見付けたり、友達の良い動きを見付けたりすることができる。

### 【ユニバーサルデザイン化の視点から】



「どのようにすれば、元気いっぱいを表現できるか。」を考えさせながら、学習を進めることができました。(焦点化)

グループで「その乗り物は、どのような動きをするか」を相談する時間をとったことで、楽しみながら表現を工夫することができました。(共有化)



児童から出た言葉をボードに書いておくことで、その乗り物の動きを考えやすくなりました。(視覚化)



学習の途中で全体を集めて、めあてにつながる良い動きが、どういうものかを確認する時間を意図的に取りました。子供たちは友達の良い動きを見て、「自分だったらこうしよう。」と、さらに表現に工夫が生まれました。(共有化)

### <授業を終えて>

この単元は、遊園地にある乗り物になりきって、体いっぱい使って表現する学習でした。始めは、ただスピードを出して走り回ることが多かったところから、友達の動きを見ていろいろな表現方法があることを知ったり、だんだんとそのものになりきって一生懸命に取り組んだりするうちに、発想豊かに表現を工夫し、そして楽しむようになってきました。友達から学び、そして良さを伝え合えるようになりました。めあてに向かって意欲的に挑戦することが、楽しさにつながるような授業を今後も目指していきます。